

筑紫野市・太宰府市

林野火災に注意!

空気カラカラ

強風のおそれ



たき火・火の使用は
控えましょう



火の後始末は
完全消火



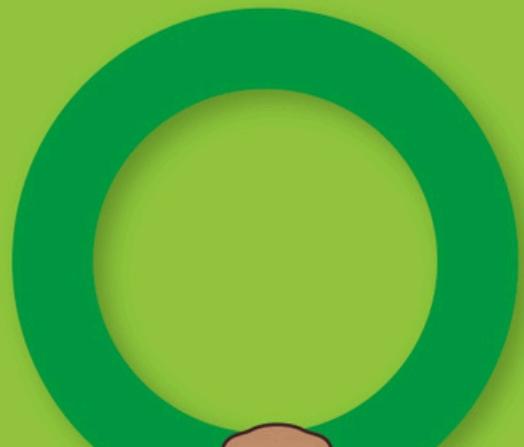
煙を見たら
119番通報

全国各地で林野火災が発生しています。筑紫野市・太宰府市でも、少雨で乾燥しやすい状況が続いており、今週は寒波の影響で気温の低下が見込まれます。冬型の気圧配置となる場合は風が強まることもあり、火の粉が飛散して延焼につながる危険が高まります。市民の皆さんにおかれましては、次の点に十分ご注意ください。

消防本部からのお願い

- たき火・火入れ・野焼きは、できる限り控えてください。
- 風の強い日は火を使用しないでください。
(火の粉が飛びやすく危険です)
- たばこの投げ捨ては絶対にしない。(携帯灰皿を使用)
- 火を使った後は完全消火。
(水をかけた後、炭・灰の熱が残っていないか確認)
- 山林付近で火や煙を見かけた場合は、無理に近づかず安全を確保して119番通報してください。

ルール・マナーを守って STOP山火事!



キャンプ場でたき火を楽しむ際は、**直火ではなく、必ずたき火台を使用しましょう。**
水バケツ等を準備するなど、いつでも消火を行えるようにしましょう。



野焼きは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により**原則禁止**されています。
例外的に行う場合でも、**乾燥、強風時**は行わないようにしましょう。

例外：農業、林業、漁業を営むためにやむを得ないものとして行われるもの

屋外での火の使用時は林野火災に注意!

林野火災(山火事)の多くは、火の不注意な取扱いが原因です。

林野火災は急激に広がります。

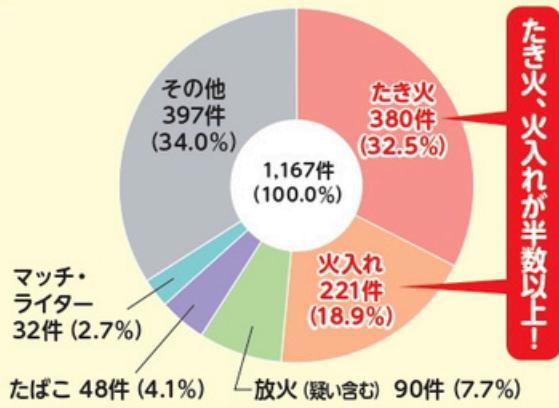
屋外で火を使うときは、次のことに気を付けましょう。



林野火災の月別出火件数 (令和2年～6年の平均)



林野火災出火原因 (令和2年～6年の平均)



※平均値及び割合は四捨五入したものであり、割合が合わないものがある。

林野火災注意報・警報が始まります!

乾燥・少雨により林野火災が発生・延焼しやすい時は「林野火災注意報」が、さらに強風が重なり、林野火災が大規模化しやすい時は「林野火災警報」が市町村長により発令されます。注意報の発令中は、たき火等の屋外での火の使用を控えてください。また、警報の発令中は、屋外での火の使用は禁止です。

※市町村の条例により異なります。

たき火をするときは、最寄りの消防署等への事前の届出が必要です。

炎があがり火の粉が出るような、火の取扱いをしようとするときは、まずは市町村(消防本部)に確認してください。



枯れ草焼きの例